

大切なもの

ある村に3人の妻を持つ男がいた。
男はある日長い旅に出ることになりました。
そこで一番目の妻(田舎からそばにおき一番かわいがっていた)に言いました。

「おい、いっしょに行ってくるか」「いいえ行きたくありません」
その答えを聞いてがっかりした男は二番目の妻に
同じ質問をしました。(たまに何かもあるが二番目に愛した)

すると「残念ながらおともできませんが、村のはずれまで
お見送りさせて頂きます」困りはした男は
三番目の妻(いつも放つたかして存在すら忘れたほど)に
同じ質問をしました。

すると「あなたさまの行くところどこへでも最後までお
ともいたします」男は涙を流し「いつもおまえの
ことをないがしろにしてあまなかつた私のことを一番に
思ってくれたのはおまえだったんだな」と
感謝した。

さてこの寓話は何を意味していたでしょう

男の旅 = 死出の旅

一番目の妻 = お金 ぶたん気になっているお金でも
死に臨んでもっていけない。

二番目の妻 = 家族 いくら家族であつても死出の旅
には一緒に行けない。

村のはずれ = 死を看とることしかできないといたと

三番目の妻 = たましい 一心同体であるにもか
かわらずいつもないがしろにして
死が迫るときだけ急に
思ひ出さ、自分の魂

日々の生活の中で自分のたましい、と
一日一回は会話する機会が持てると
素敵ですね。

「最近どう? やりたことある?」

「楽しんでる?」「誰と話したい?」

お地蔵さんだよ

2006. 2月号 Vol.30

いつも
ありがとう
ございます。

(有)いっしょに保険を盛ります
オフィス鳥越

鳥越 介順



今年に入って何回笑いましたか (笑)

ひとりで初笑い...? 声を出して笑っちゃおう!!

お笑い小話8連発

さあ はじまり はじまり...

- ◇ディズニーランドのお土産屋で、店員に「ミッキーの雌
ちょうだい。」と言っているおばさんがいた。
- ◇中学のとき、友人は保健の授業で、「魚はエラ呼吸だが、
人間は何呼吸か?」と聞かれ自信満々で「鼻呼吸」と答
え、みんなに大笑いされた。
- ◇学生時代に「人々に夢と希望を与える職業に就きたい
!」と目を輝かせていた彼女は今、宝くじの売り子を
やっている。
- ◇英会話学校から勧誘の電話が。「興味もないし、お金も
ないし、暇もない。」と言って断ると、「そういう方にび
ったりの講座です!」。そんな講座あるものか!
- ◇うちのおばあちゃんは、レントゲン撮影の後、「ここの
レントゲンはよく効きますね。おかげさまですっかり良
くなりました。」と技師にお礼を言っていた。
- ◇「口づけ交わした仲なのに、捨てるなんて・・・」とい
う看板が立っていた。空き缶のポイ捨て防止の看板だ。
- ◇おみくじを引いたら白紙だった友人。「神に見放された
男」と呼ばれている。
- ◇近所の弁当屋には、380円の「サンキューセット」が
ある。

変えないで...

時代が変わった。

学校に合わない子供が陽なたに出る時代がやってきた。
持ち生まれた性格や特徴をおさえることなく
その子供をそのまま大きくあげよう!!
その子が時代の変革者となり 新しい時代を創り出す
ヒーローとなるでしょう。

悪い性格「おがまま」「ガムコ」「協調性なし」「落ちつきなし」
どんな性格が社会に出るころには芽が出る時代のよう
です。

変化の少ない時代では「みんなと同じ」「言うことの良く聞く子」
がエリートとして出世できた。

今は変化の激しい時代です。持って生まれたものを
大切に活かすことが社会でも自然と活かされること
でしょう。

お金講座⑦

～ お金を大切に～



お正月のように子供たちがアイロンを出してきて
おれにアイロンがけを始めた。お年玉でいただいた
おれをあげきれいなしてあげようと言うのだ。
私もすぐに自分のおさいふを持ってきて捨けた。(??)

子供たちは以前私が「お金(おれ)にアイロン」
の話を聴いてきて、家を実践した姿を覚えていた
のでしょう。

お金を大切にすると お金は喜び 友だちを呼んで
くるそうです。おもしろがってアイロンしてみてください。